

Erlebte Ergebnisse

- ▶ Dialoge *schriftlich* erstellt
- ▶ Spaß am Kombinieren – Puzzle – Technik
- ▶ Konzentration gestärkt
- ▶ Gewählte Memorisierung von Chunks
- ▶ Verschriftlichung verbessert (Diktate)
- ▶ Themenwechsel: ‚Sag mal‘, ‚Übrigens‘

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology 21.11.2010

Deutschlehrende (1)

- 4 Deutschlehrende, 2 davon Lehrbeauftragte
- Seit April 2009 gemeinsamer Syllabus, gemeinsames Lehrbuch „Und du?“ sowie gemeinsame Can-do-Listen für 12 Klassen
- Zur Vorbereitung Übergabe sämtlicher Materialien von 2008
- Herausforderung für die 3 japanischen Lehrenden
- Wöchentliche genaue Unterrichtsvorbereitung an alle Kollegen & Dialogbeispiele

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology 21.11.2010

Deutschlehrende (2)

- 2009: Erste gemeinsame Tests für Studierende jeweils zu Semesterende
- Test 60%, aktive Mitarbeit etc. 40%
- Lösungsschlüssel an alle Lehrenden
- Gemeinsame Erstellung des Syllabus für 2. Semester
- 1. Semester T1-1 bis T1-12; 2. Semester nach Auswahl
- Seit März 2009 Moodle möglich, Audio-files

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology 21.11.2010

Beispiele von Can-do-Listen (1)

私にできるのは? (1)

ドイツ語 2010

私は挨拶ができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手のファーストネームを尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手の名字を尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は自己紹介することができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手の名前のつづりを尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は自分の名前のスペルを言うことができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手にお礼を言うことができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手に別れの挨拶を言うことができる	できる	まあ何とか	あまりできない

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology 21.11.2010

Can-do-Liste (1) Deutsch

- ▶ Ich kann grüßen. Ja / Es geht / Nicht gut
- ▶ Ich kann den Vornamen erfragen. Ja / Es geht / Nicht gut
- ▶ Ich kann den Familiennamen erfragen. Ja / Es geht / Nicht gut
- ▶ Ich kann mich vorstellen. Ja / Es geht / Nicht gut
- ▶ Ich kann nach der Schreibweise fragen. Ja / Es geht / Nicht gut
- ▶ Ich kann meinen Namen buchstabieren. Ja / Es geht / Nicht gut
- ▶ Ich kann mich bedanken. Ja / Es geht / Nicht gut
- ▶ Ich kann mich verabschieden. Ja / Es geht / Nicht gut

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology 21.11.2010

Beispiele von Can-do-Listen (2)

私にできるのは? (2)

ドイツ語 2010

私は相手の出身地を尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私はどこの出身か言うことができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手が同郷の出身かどうか尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手に私の出身地を知っているかどうか尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私はその町を知っているかどうか答えることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手の住所を尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は自分がどこに住んでいるか言うことができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は相手の住んでいる町がどこにあるか尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
私は自分の住んでいる町がどこにあるか説明することができる	できる	まあ何とか	あまりできない

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology 21.11.2010

Beispiele von Can-do-Listen (3)

私にできるのは？ (3)

ドイツ語 2010

「これは日本語/ドイツ語で何と言いますか？」と尋ねることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
理解している (理解した) ということを相手に伝えることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
年齢/電話番号等を尋ねることができる	できる	まあ何とか	あまりできない
年齢/電話番号等を尋ねられたとき、それに答えることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
届け出 (申し込み) 用紙に必要な事項を書き入れることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
数字を20まで数えることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
「もう一度話してください」とお願いすることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
「もっとゆっくり話してください」とお願いすることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology

21.11.2010

Beispiele von Can-do-Listen (7)

私にできるのは？ (7)

ドイツ語 2010

相手にSieを使って挨拶することができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
相手にお元気ですか?と尋ねることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
相手に「元気です」と答えることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
相手が好きなことを尋ねることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
自分の好きなことについて言うことができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
„Lieber“を使って話すことができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
相手に外国語ができる (話せる) かどうか尋ねることができる。	できる	まあ何とか	あまりできない
外国語ができる (話せる) かどうか言うことができる。	できる	まあ何とか	あまりできない

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology

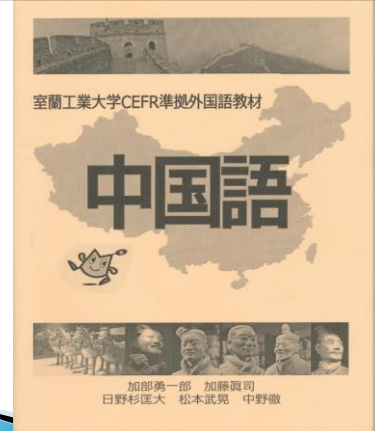
21.11.2010

Einbindung der 9 Lehrbeauftragten

- Vorbereitende & nachbereitende E-Mails
- Erklärung des GER auf Japanisch in pdf-Form
- 4 workshopartige Treffen in Sapporo
- Nach GER & auf Chunks aufbauender Unterrichtsansatz von „Und du?“
- Beispiele aus bisherigem Deutschunterricht
- Notwendigkeit der Can-do-Listen
- Erstellung eigenen Unterrichtsmaterials
- Reaktionen der Lehrbeauftragten

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology

21.11.2010



Margit Krause-Ono, Muroan Institute of Technology 21.11.2010



室蘭工業大学
CEFR 準拠外国語教材

ロシア語

大川 昌輔
鈴木 理奈 著

Margit Krause-Ono, Muroan Institute of Technology

21.11.2010

Weiterer Ausblick

- ▶ Weitere Zusammenarbeit zwischen allen & in den jeweiligen zweiten Fremdsprachen
- ▶ Weiterentwicklung der auf GER basierenden Lehrbücher (Chinesisch und Russisch)
- ▶ Adaptierung und Weiterentwicklung von „Und du?“
- ▶ Verbesserung der Can-do-Listen
- ▶ Stärkere Betonung der Can-do-Listen als Selbstkontrolle für Studis
- ▶ Weiterer Ausbau der Moodle-Nutzung

Margit Krause-Ono
Muroan Institute of Technology

21.11.2010